⑵　目的積立金の取崩しの明細

（単位：円）

区分		金額	摘要
目的積立金取崩額	前中期目標期間繰越積立金	102,880	㈱
	計	102,880	

㈱　自己収入を財源とする資産の減価償却相当額であります。

７．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
18年度	42,843,399	—	—	—	—	—	42,843,399
19年度	162,748,473	—	35,546,408	—	—	35,546,408	127,202,065
20年度	77,079,177	—	65,529,003	—	—	65,529,003	11,550,174
21年度	—	10,137,978,000	9,970,653,927	111,899,737	—	10,082,553,664	55,424,336
計	282,671,049	10,137,978,000	10,071,729,338	111,899,737	—	10,183,629,075	237,019,974

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①　19年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	35,546,408	①　業務達成基準を採用した業務：退職一時金 ②　退職一時金に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：35,546,408 ③　運営費交付金の振替額の積算根拠 業務の進行に応じて収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	35,546,408	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第81第３項による振替額		—	—（会計基準第81第３項による振替額は無い）
合計		35,546,408	

②　20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	65,529,003	①　業務達成基準を採用した業務：退職一時金 ②　退職一時金に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：65,529,003 ③　運営費交付金の振替額の積算根拠 業務の進行に応じて収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	65,529,003	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	